

2018 年度 事業計画書

2018 年 4 月 1 日から

2019 年 3 月 31 日まで

一般財団法人 非営利組織評価センター

2018 年度事業計画

1. 事業基本方針

2017 年度は、前年度から継続して基礎評価事業（組織評価）を実施した。組織評価の普及啓発のために、東京で説明会を主催する他に、地域の中間支援組織の協力を得て全国各地で説明会を開催した。これら様々な創意工夫を行った結果、基礎評価の申込件数は徐々にではあるが増加してきている。

また、NPO に対する社会的な期待の高まりと同時に、非営利組織の信頼性の証を求める要望が大きくなっている。そのため、組織評価を拡充した第三者認証制度（以下、認証制度）の立ち上げを目指して、有識者からなる専門委員会を設置し認証用基準の開発を行い、フィージビリティ調査を経て認証評価の基準を策定した。2018 年度は、これらの組織評価と認証制度を運用するにあたり、4 つの方針のもとに事業を展開する。

(1) 認証制度と組織評価の充実

NPO の役割が増大する中、非営利組織の信頼性を求める社会的ニーズに対応するため、基礎評価と認証評価で構成される組織評価と、その評価結果に基づく認証制度を確立し、社会システムとして展開を図る。

- ・ 認証制度用の評価基準を使い、全国を対象にした認証制度の運用を開始する。
- ・ 認証制度を通じて、第三者認証を付与した認証団体数を増やす。
- ・ 組織評価事業の IT システムを構築し、効率的な情報開示を行う。

(2) 評価員の育成

2017 年度に開発した認証評価では、訪問評価を中心とした組織評価であることから、各地に評価員を配置することは必要不可欠である。したがって、外部人材を活用した評価員制度を構築し、公正な判断を行うことができる評価員の育成は急務である。

- ・ 説明会やセミナーの開催、協力団体等との連携を通じて、評価員候補を発掘する。
- ・ 認証制度を支える人材の育成を目的として、講義や実地研修からなる研修プログラムを開発し、実施する。
- ・ 適正な組織評価を行うことができる評価員の認定制度を構築する。

(3) 普及啓発の強化

組織評価及び認証制度は、非営利組織の信頼性向上の他に、組織の基盤強化にもつながるものである。より多くの NPO に普及啓発するために、地域の中間支援組織等と連携しながら、全国にて説明会を展開する。あわせて、企業や助成機関、寄付者

など支援者層への周知を図る。

- ・基礎評価の普及のための説明会や、監事を対象とした研修会を全国で展開する。
- ・認証制度の認知度向上のため、企業、助成財団、寄付者などへのPRを行う。
- ・第三者認証と組織評価について、国内外の情報の収集・発信を充実させる。

(4) 財務基盤の充実

早期の自立を見据え、自主財源を確保するため、様々な施策を考え試みる。

- ・認証制度を有料のサービスとして展開する。
- ・事務効率のためのシステムを導入する。
- ・賛助会員の拡充のため積極的な入会活動を行う。

2. 事業

- (1) NPO等を対象とした認証制度と組織評価の運用と改善
- (2) 評価員制度の構築と運用
- (3) 認証制度と組織評価に関わる普及啓発活動
- (4) 組織評価業務のシステム化
- (5) 専門委員会の設置
- (6) 国内外の非営利セクターの認証・評価制度の調査研究
- (7) 認証制度と組織評価を活用するための調査研究及び提言

(1) NPO等を対象とした認証制度と組織評価の運用と改善

- ・評価対象種別：NPO法人、一般財団法人、一般社団法人
基礎評価・・・書面に基づく評価 対象：220団体
認証評価・・・書面と訪問による評価 対象：120団体
認証制度・・・認証マークの提供やWebサイトでの評価結果の公開、
助成財団や企業等による支援制度の拡充等
- ・評価対象法人格の追加や基準の改定等、必要に応じて見直し、改善を行う

(2) 評価員制度の構築と運用

- ・評価員研修プログラム及び認定制度
期間：2018年5月～8月（講義6日間、実地研修3回）
内容：NPO法などの講義及び、評価に関するワークや実地評価研修等
対象：NPOの理事や事務局長経験者、士業関係者など30名
- ・認定評価員による認証評価実施体制の構築
認定評価員20名の登録

(3) 認証制度と組織評価に関わる普及啓発活動

- ・説明会、テーマ型セミナーの開催（都内6回 全国30回）
- ・組織評価や第三者認証をテーマにしたシンポジウムの開催（都内）
- ・各種イベントへの出展（100名以上のシンポジウム計2回）
- ・地域の中間支援組織による普及プログラムの実施（全国30地域）
- ・助成財団や企業CSRへの訪問調査、企画提案、勉強会等（計100団体）

(4) 組織評価業務のシステム化

- ・評価結果を公開するための情報発信サイト（ホームページ）の運用及び機能改善
- ・評価申込から評価結果公開までの管理システムの開発・運用

(5) 専門委員会の設置

- ・第三者認証を行うための委員会の必要性や要件の検討
- ・その他、認証制度や組織評価を運用し、改善するために必要な委員会の設置
実施期間：2018年4月～2019年3月
委員：NPO支援に関わる関係者6～10名

(6) 国内外の非営利セクターの認証・評価制度の調査研究

- ・ICFO会議への参加
開催国：メキシコ 時期：2018年5月
- ・国内外の組織・事業評価制度の文献調査、先進地組織評価実務における調査研究を目的としたアメリカ・カナダでのWebヒアリング等

(7) 組織評価を活用するための調査研究及び提言

- ・組織運営基盤の強化につながる組織評価ガイドブックの作成（PDFでネット公開）

3. 法人管理

(1) 諸規程等の整備

自らも非営利組織の一員として必要なガバナンス、コンプライアンス及び透明性の確保に向けて諸規程を逐次整備し、これに基づく法人運営を心掛ける。

(2) 内外諸団体への継続加盟

国内外の関係団体に加入し、必要な情報収集を行い、社会へ情報発信を行う。

(3) 賛助会員制度による会員獲得

- ① 目標：20 口・100 万円 (5 万円×20 口)
- ② 実施システム：WEB サイト等

以上